

エビス紙料株式会社



廃棄物の再生、再資源化を通じて
限りある資源の再活用

LS四国登録年度：2021～

■基本情報

本社所在地	香川県観音寺市大野原町丸井817-22
事業概要	産業廃棄物処分業 プラスチック成型材料製造業

■SDGsの取組・目標

「限りある資源の再活用」という基本理念のもと、古紙は製紙原料として、プラスチックや不織布は再生ペレットや猫砂の原料、ウエスとして再生しています。また、再生に不向きなプラスチック類や紙くず等は固形燃料RPFに加工し、石炭等の代替燃料として二酸化炭素の削減に役立っています。今後も温室効果ガスの削減、循環型社会の構築に向けて活動してまいります。

★こんなパートナーを探しています！

- ・ 廃棄物を有効利用したい企業様
- ・ 燃料転換をお考えの企業様
- ・ 共に循環型社会形成を目指す企業様



■地域のステークホルダーとの連携

2021年度の取組紹介！

エビス紙料×取引先企業様

エビス紙料では昭和36の創業以来リサイクルに取り組んでおり、製紙原料やプラスチックの MATERIAL リサイクルや固形燃料化など、幅広いリサイクル方法をご提案することで、地球温暖化ガスの削減、循環型社会の構築を通して豊かな自然環境を守ってまいります。2022年3月には製紙業が盛んな地域である愛媛県四国中央市にて固形燃料RPF製造である愛媛工場が再稼働いたしました。

これによりグループ全体での固形燃料生産能力は月間6000tになります。エビス紙料では2020年には約42,300tの産業廃棄物を受け入れ、約42,000tを資源化しており、リサイクル率は約99.3%となっています。



(愛媛工場)

■連絡先

担当窓口：斎藤（さいとう）
URL：<https://ebisu-eco.co.jp>

TEL：0875-27-8711
E-Mail：y.saito@ebisu-eco.co.jp



エビスグループ業務内容

